

平成 29 年度 すこやかメールマガジン 第 556 号【何の日か】 8 月 10 日配信

「うわっ、キモッ！」「何だこりゃ！」

冷やかし半分で、おどけてみせる甥っ子の姿がそこにあった。

私は、焦った。ものすごく焦った。

（なんて酷いことを言うの！勘弁してよ〜）と泣きたいくらい、本当に嫌だった。

それは、数年前のこと。

とあるショッピングモールで、「原爆展」が開催されていた。

買い物にきていた私は、なんとなくその会場に足が向き、被爆者が描いた絵を一点一点じっと見つめていた。すると、いつの間にか甥っ子もその会場にやってきて、面白おかしく騒ぎ立てたのだ。

「申し訳ございません。本当に、すみません…」

私は、反射的に、その場にいた係らしき女性に謝っていた。

早々に甥っ子を連れてその場から退散しようとしたのだが、彼女は、優しく微笑みながら私に言った。

「いいですよ。それでいいですよ」

そして、甥っ子に近づき、しゃがんで視線を合わせながら、優しく語りかけた。

「ねえ、ぼく、本当に気持ち悪いよね〜。お化けみたいだよ〜。まるで地獄だよ〜」

その後、私に向かって、静かに言った。

「わからなくて当然ですよ。それでいいのです。今は、気持ち悪いって思ってもらえたら、それでいいのです。どうか気になさらないでくださいね」

私は、一瞬、何を言われているのか、すぐには理解できず、甥っ子を連れてそそくさと会場を後にした。しかし、その後じわじわと、彼女が私たちに伝えたかったことがしみてきた。

毎年、この時期になると、私はこの出来事を思い出す。

彼女は、かなり年配だった。今頃どうしているのだろう。

甥っ子は、その後、自ら学び、あの絵の本当の意味を知ることになる。

再び彼女に会って、そのことを伝えたいのに…。

8月6日、そして9日、15日と慰霊の日が続く。
それらは何の日か、子どもたちへ語りたい。

体験しなければ得られないものがたくさんある中で、一生涯体験しなくてもいいものがある。感受性が豊かな年頃だからこそ、親が教えることの大切さを改めて考えて欲しいと思う戦後72年目の夏である。【A】

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。(アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^))

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」
> すこやかメルマガ

○「すこやかメール相談」このアドレスに返信することで子育てに関わる相談が受けられます。乳児から小中学校での困り事などお気軽にご相談ください。

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

【転送からの登録手順】

「このメルマガを友人・知人に転送する」→「受け取った方が登録用アドレスを確認する」
→「『メルマガ配信希望』と入力し送信する」→「配信登録完了！」(次回から直接、メルマガを受信することができます)

【紹介からの登録手順】

アドレス kosodatem@pref.iwate.jp をご紹介していただき、「配信希望」とメールすれば登録できることをお伝え願います。

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター
025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

[URL:http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/](http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/) 「まなびネットいわて」で検索